

2026年6月17日

各位

三井不動産レジデンシャルサービス株式会社

「暮らし」を起点にした価値創造へ 新ビジョンを策定

三井不動産レジデンシャルサービス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：川村 豊）は、急速に変化する事業環境に対応し、より一層高い顧客価値の提供を目指し、「新ビジョン」を策定いたしました。三井不動産レジデンシャル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：嘉村 徹）では、「Life-styling × 経年優化」をブランドコンセプトとして掲げ、ライフスタイルの変化に応えながら、時間とともにすまいと暮らしの価値を高めていく住まいづくりに取り組んでいます。今回の新ビジョン策定は、当社としてもこのブランドコンセプトの考え方を踏まえ、管理・サービスの分野において果たす役割を改めて整理したものです。

本ビジョンのもと、日々のサービス提供を通じて、お客様の暮らしに寄り添う価値提供に一層取り組んでまいります。

本リリースの骨子

■新ビジョンを策定

「時とともにすまいと暮らしをより豊かに。」

居住価値・資産価値の向上を通じたすまいと暮らしの「経年優化」の実現をグループ一体となって目指します。住宅分譲事業を担う三井不動産レジデンシャルがすまいと暮らしの価値を創出する一方、当社はすまいと暮らし領域の中でも管理・サービス提供を通じて時間の経過とともにすまいと暮らしの価値向上に貢献してまいります。管理という機能提供にとどまらず、サービスとしてお客様の期待に寄り添い続けられるよう取り組んでまいります。

■新ビジョン策定の経緯

マンション管理を取り巻く環境は、少子高齢化の進行による労働人口の減少、入居者ニーズの多様化、AIに代表されるデジタル技術の進化、さらには30年以上続いてきたデフレからインフレへの経済環境の急激な変化等により、非常に大きな転換期を迎えています。これらの変化へ柔軟に対応していくためには、従来の枠組みや考え方だけにとらわれず、当社も新たに「シフトチェンジ」していかなければならないと考えています。

これまで当社は、「三井ブランド」のもと、高い品質のサービス提供を通じてお客様からの信頼を築いて

まいりました。一方で、将来にわたりお客様に選んでいただける存在であり続けるためには、従来の延長線上にとどまらず、お客様の期待・要望の変化を的確に捉え、これまでの強みを土台にしながらも、日々の業務の中でお客様志向をより一層深化させ、付加価値のあるサービス提供を積み重ねていくことが重要であると考えています。三井不動産レジデンシャルが掲げる「Life-styling×経年優化」は、入居者のライフスタイルの変化に対応しながら、時間の経過とともにすまいとくらしの価値を高めていくブランドコンセプトです。当社としてもこの考え方に立脚し、「ご入居以降」の時間において、管理・サービス提供の側面からお客様をお支えしていくことが重要であると考えております。

こうした考えのもと、当社の提供価値を改めて言語化し、全従業員が同じ方向を向いて取り組めるよう、「新ビジョン」を策定いたしました。

■新ビジョン

「時とともにすまいとくらしをより豊かに。」

この言葉には、`すまいとくらしが時間とともにより価値ある姿になっていく「経年優化（※）」を目指す、という当社の意志と想いを込めました。

「時とともに」は、環境やニーズが変わることを前提に、変化に合わせて提供価値を見直し続けること。

「より豊かに」は、現状にとどまらず、日々の業務の積み重ねによってお客様への価値提供を高めていくことを表現しています。

当社では従来からお客様の身近に寄り添い、お客様との“つながり”を大切に、高品質なサービス提供を目指してきましたが、新ビジョン「時とともにすまいとくらしをより豊かに。」は、さらに一歩進めて、時代やお客様のライフステージ・ライフスタイルの変化に寄り添いながら、サービスの在り方を見直し、磨き続けていくという当社のスタンスを示しています。

新ビジョンを実現すべく、当社はお客様をはじめ、従業員、協力会社、三井不動産グループ、そして社会との関係性を大切にしながら、各ステークホルダーの皆様から信頼をお寄せいただける存在であり続けることを目指します。

当社は、従来の「マンション管理業」という枠組みにとらわれず、未来を見据えながら、お客様の「居住価値」と「資産価値」を高めることを通じて、`すまいとくらし、における「経年優化」の実現を目指してまいります。その実現に向け、住宅分譲事業を担う三井不動産レジデンシャルと一層緊密に連携し、「Life-styling×経年優化」のブランドコンセプトのもと、すまいとくらしに関わるサービス全体の品質向上に取り組んでまいります。

※「経年優化」とは、三井不動産株式会社が目指す街づくりの理念であり、「時を経るにつれて成熟し、価値を高めていく」という考えを指します。

～お客様へ～

マンションを取り巻く環境や、お客様のライフステージ・ライフスタイルは日々変化しています。

当社は、従来の「マンション管理会社」という概念にとらわれることなく、未来を見据えて、お客様の「居住価値」と「資産価値」を高めることを通じて、すまいとくらしの「経年優化」を実現していきます。

～従業員へ～

従業員一人ひとりの成長が、会社の未来をつくります。誰もが仕事にやりがいを感じ、将来にわたって安心して幸せに働くことができる環境を提供します。

～三井不動産グループへ～

お客様最前線企業として、三井不動産グループの総合力を生かし、お客様へ価値を提供することで、グループの認知や価値向上に貢献します。

～協力会社の皆様へ～

当社が提供する価値は、協力会社の皆様との強固なパートナーシップによって支えられています。

末永く共に歩み、お互いが成長できる接点・機会を創出してまいります。

パートナーシップ構築宣言：[partnership_2601.pdf](#)

～社会の皆様へ～

当社が提供するサービスを通じて街・地域の発展に貢献し、お客様のくらしをより豊かなものにするとともに、社会的課題の解決に貢献します。

三井不動産レジデンシャルサービスは、新たに定義した「ビジョン」のもと、すまいとくらしの未来を支えるパートナーとして、お客様のくらしに寄り添う価値提供を一層強化してまいります。

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

・「グループ長期経営方針」 <https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

＜お問い合わせ先＞

三井不動産レジデンシャルサービス株式会社 経営企画部 TEL : 03-3534-3160